

2021年3月期 第1四半期決算 投資家向け説明会

2020年8月12日

ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、いかなる法域においても、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの経営陣における重要な人物に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、ソフトバンク・ビジョン・ファンド並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、功績又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、功績又は財務状況に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」（https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor）をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであると保証するものではなく、実績、業績又は功績は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依存してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想を示すものではなく、その推定を示すものでもありません。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引を決定する際に依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在に、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に記載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を負うものではないことを表明します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券と同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はソフトバンクグループ株式会社の子会社（以下「SBファンド運用会社」といい、SB Investment Advisers (UK) Limited及びその関係会社（以下「SBIA」）を含みます。）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」といい、ソフトバンク・ビジョン・ファンド・エル・ピー（以下「ビジョン・ファンド1」）を含みます。）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は購入の申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。

SBファンド、SBIAを含むSBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、ソフトバンクグループ株式会社又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらず表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンドの将来のパフォーマンスについての誓約又は表明として依拠されるものではありません。

疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、SBファンド運用会社により運用される従前のファンドであり、投資家に対して募集されていません。SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮すべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する言及は、それに含まれる範囲で、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明するためだけに述べられたものであり、いずれか特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドの各投資の投資パフォーマンスは異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

SBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、本資料に記載されるパフォーマンス情報と著しく異なる可能性があります。本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むものである、又は、将来行われる投資が本資料に説明される投資と質又はパフォーマンスの点で同等であると仮定すべきではありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はソフトバンクグループ株式会社が、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBIAは、ソフトバンクグループ株式会社から別個独立した業務プロセスを運用しており、ビジョン・ファンド1を含むSBIAによって運営されているSBファンドは、SBIA単独で運営されています。

本資料における為替換算レート

期中平均レート	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4
1米ドル	110.00	107.70	108.98	109.22	107.74			
1人民元	16.13	15.37	15.46	15.56	15.16			
期末レート	2019/6月末	2019/9月末	2019/12月末	2020/3月末	2020/6月末	2020/9月末	2020/12月末	2021/3月末
1米ドル				108.83	107.74			
1人民元				15.31	15.23			

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SVF or ソフトバンク・ビジョン・ファンド	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
スプリント	Sprint Corporation
Tモバイル	スプリントと合併後のT-Mobile US, Inc.
アーム	Arm Limited
アリババ or Alibaba	Alibaba Group Holding Limited
WeWork	The We Company

經理編

(億円)	FY19Q1	FY20Q1	増減額	増減率
売上高	14,803	14,501	-302	-2.0%
税引前利益	16,950	8,330	-8,620	-50.9%
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	11,217	12,557	1,340	11.9%

- 新たに「投資損益」を表示
- 営業利益を取り止め

- スプリント/T-Mobile US, Inc.の合併完了でスプリントが子会社から除外され**連結業績全体に占める投資損益の重要性が一層高まった**



- 「投資損益」の区分を新設し**P/Lで投資の成果を明示**
- 「投資損益」には①～④を含む
 - ① 投資有価証券(FVTPLの金融資産)や持分法で会計処理されている投資の売却による実現損益
 - ② FVTPLの金融資産の未実現評価損益
 - ③ 投資先からの受取配当金
 - ④ FVTPLの金融資産などの投資に係るデリバティブ関連損益

表示変更後のP/L

売上高

売上総利益

投資損益

- 持株会社投資事業からの投資損益
- SVF等SBIAの運営するファンドからの投資損益
- その他の投資損益

- 販売費及び一般管理費
- 財務費用
- 持分法による投資損益
- デリバティブ関連損益(投資損益を除く)* ほか

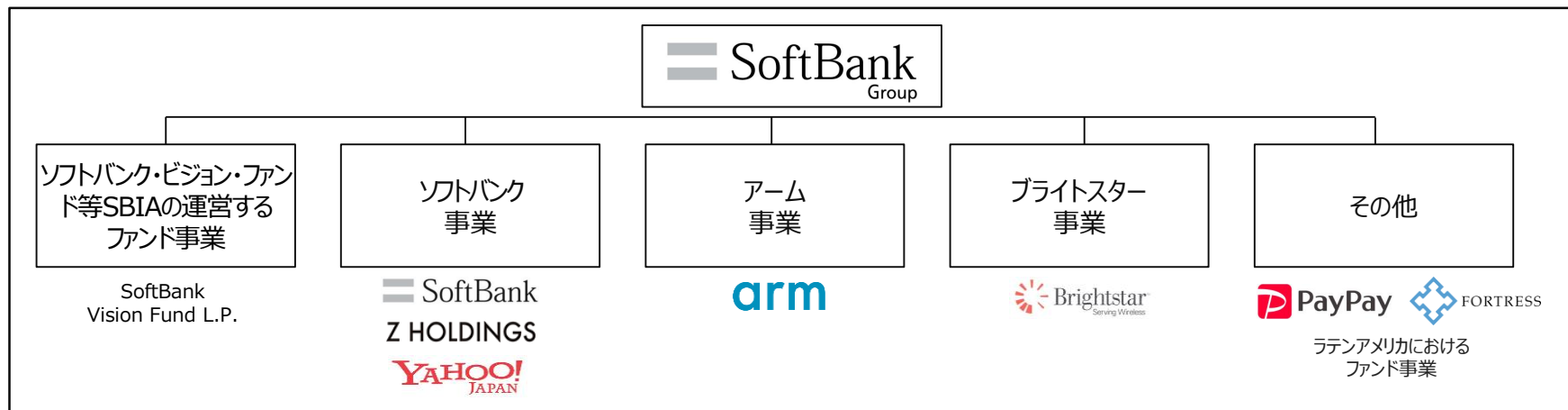
税引前利益

親会社の所有者に帰属する純利益

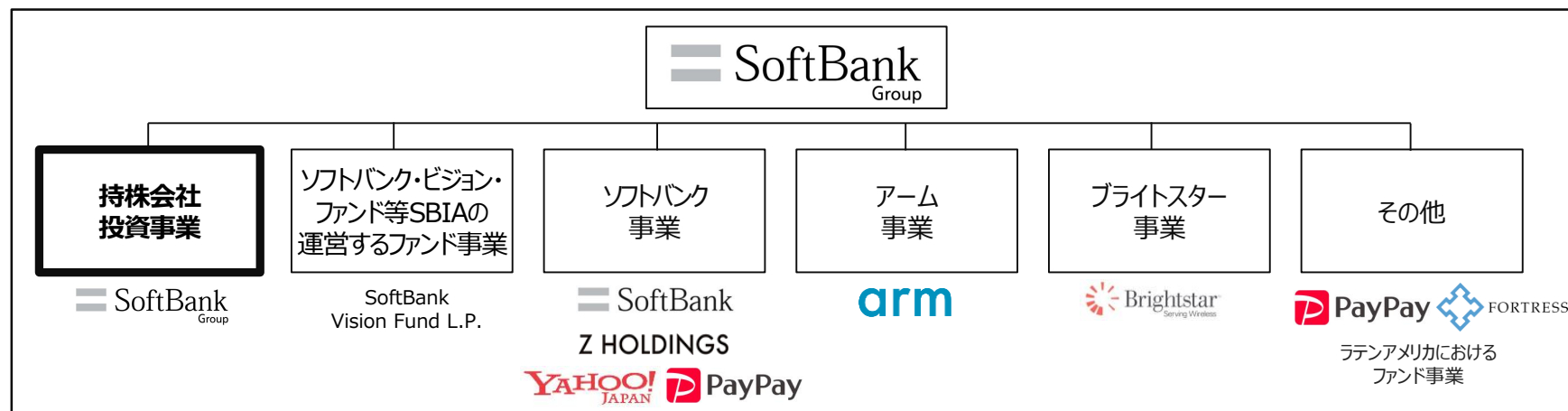
*投資損益に含まれないデリバティブ関連損益は「デリバティブ関連損益(投資損益を除く)」として表示

- FY20Q1に「**持株会社投資事業**」を報告セグメントとして新設
- 報告セグメントの利益を営業利益から「**税引前利益**」(持分法による投資損益を含む)に変更

FY19

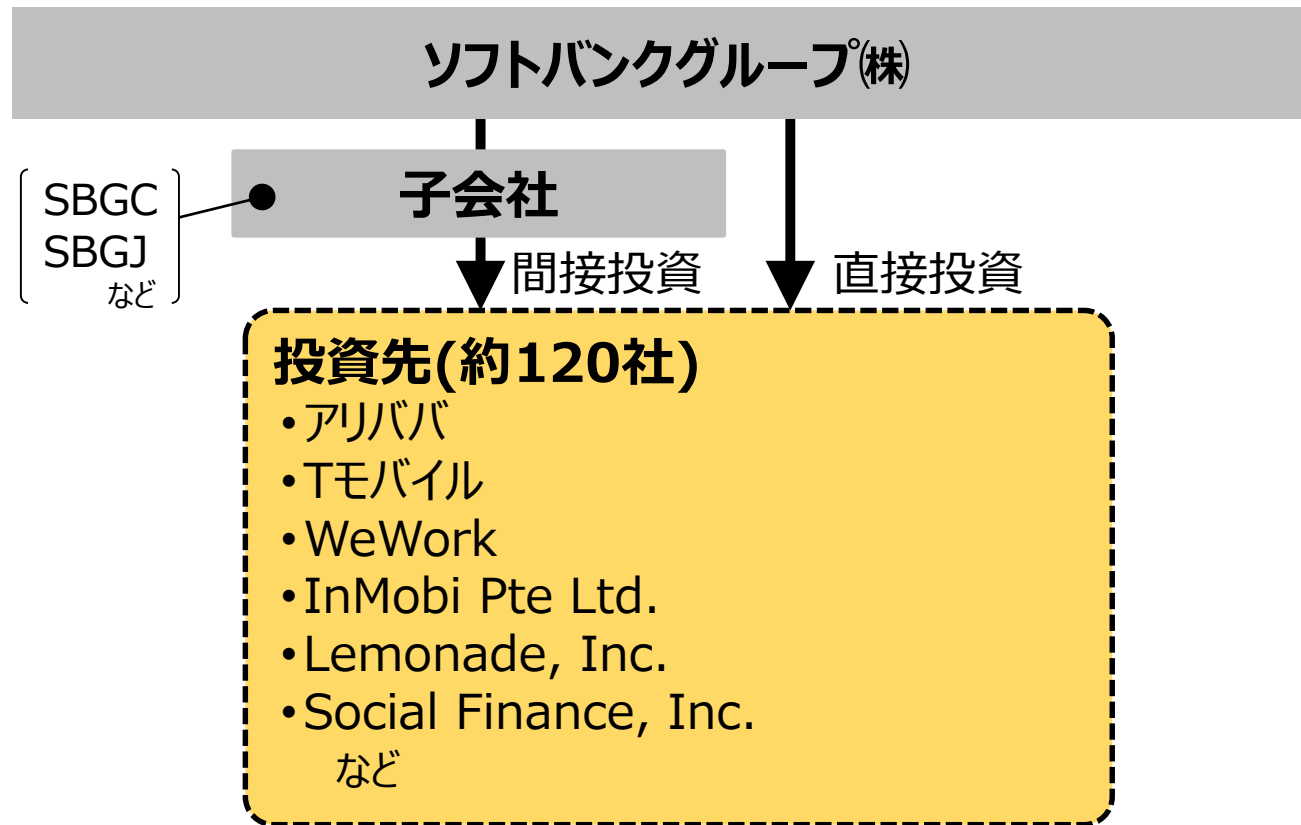


FY20



※PayPay(株)の業績に関する開示の詳細はp19参照

- 主な事業内容：ソフトバンクグループ(株)およびその子会社による投資事業
- 主な会社：ソフトバンクグループ(株)、SoftBank Group Capital Limited(SBGC)、ソフトバンクグループジャパン(株)(SBGJ)



セグメント利益 - 持株会社投資事業

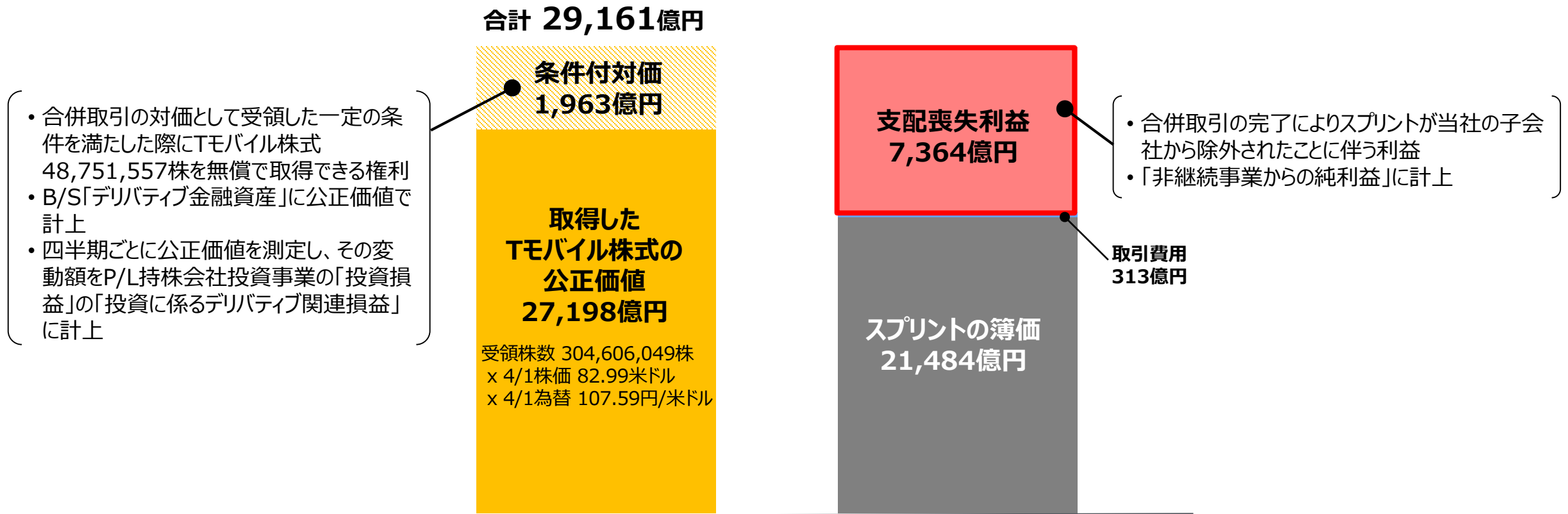
(億円)

P/L項目	FY19Q1	FY20Q1	摘要
投資損益	12,263	6,505	
Tモバイル株式売却関連損益	—	4,219	①Tモバイル株式売却益 2,803億円 ②引き続き保有するTモバイル株式に係る再測定益 2,960億円 ③Deutsche Telekom AG(ドイツテレコム)が受領した当社保有Tモバイル株式の購入オプションに係るデリバティブ関連損失 1,545億円
アリババ株式先渡売買契約決済益	12,185	—	
投資の売却による実現損益	17	654	FY20Q1: 主に4.5兆円プログラムの調達資金とその他の余剰資金を使った流動性の高い上場株式の売却による実現利益の計上
投資の未実現評価損益	152	285	
投資に係るデリバティブ関連損益	-111	1,333	FY20Q1: スプリント/T-Mobile US, Inc.合併取引の対価として受領した一定の条件を満たした際にTモバイル株式を無償で取得できる権利の公正価値の増加 1,296億円
その他の投資損益	19	13	
販売費及び一般管理費	-183	-223	
財務費用	-511	-532	
持分法による投資損益	889	41	FY20Q1: 4月1日~6月25日の期間におけるTモバイルの持分法投資利益 247億円、アリババの持分法投資損失 -185億円
デリバティブ関連損益(投資損益を除く)	21	-1,762	FY20Q1: 2019年11月と2020年4~6月に締結のアリババ株式の先渡売買契約に関するデリバティブ関連損失 1,795億円
その他の損益	-6	559	FY20Q1: WeWorkに係る損失評価引当金戻し入れ* 470億円
セグメント利益(税引前利益)	12,472	4,589	

*当社による金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するクレジットサポート、および当社100%子会社によるWeWorkの無担保債券の買い受けについて、FY19Q4に損失評価引当金繰入額をそれぞれ523億円、902億円計上したが、同社の信用リスクが改善したことなどにより、FY20Q1にそれぞれ35億円、435億円戻し入れた。

スプリント/T-Mobile US, Inc.の合併完了

- 2020年4月1日、スプリントとT-Mobile US, Inc.の合併取引が完了
- Tモバイル株式304,606,049株と条件付対価(一定条件下で48,751,557株を取得できる権利)を受領
- スプリントを子会社から除外、Tモバイルが持分法適用関連会社



Tモバイル株式の一部売却と期末評価

- 2020年6月26日に保有株式を売却→**1兆8,304億円を受領**、ドイツテレコムが当社保有Tモバイル株式の株式購入オプションを受領
- 株式売却に伴う議決権比率の低下でTモバイルへの重要な影響力が低下→**Tモバイルは持分法適用関連会社から除外**

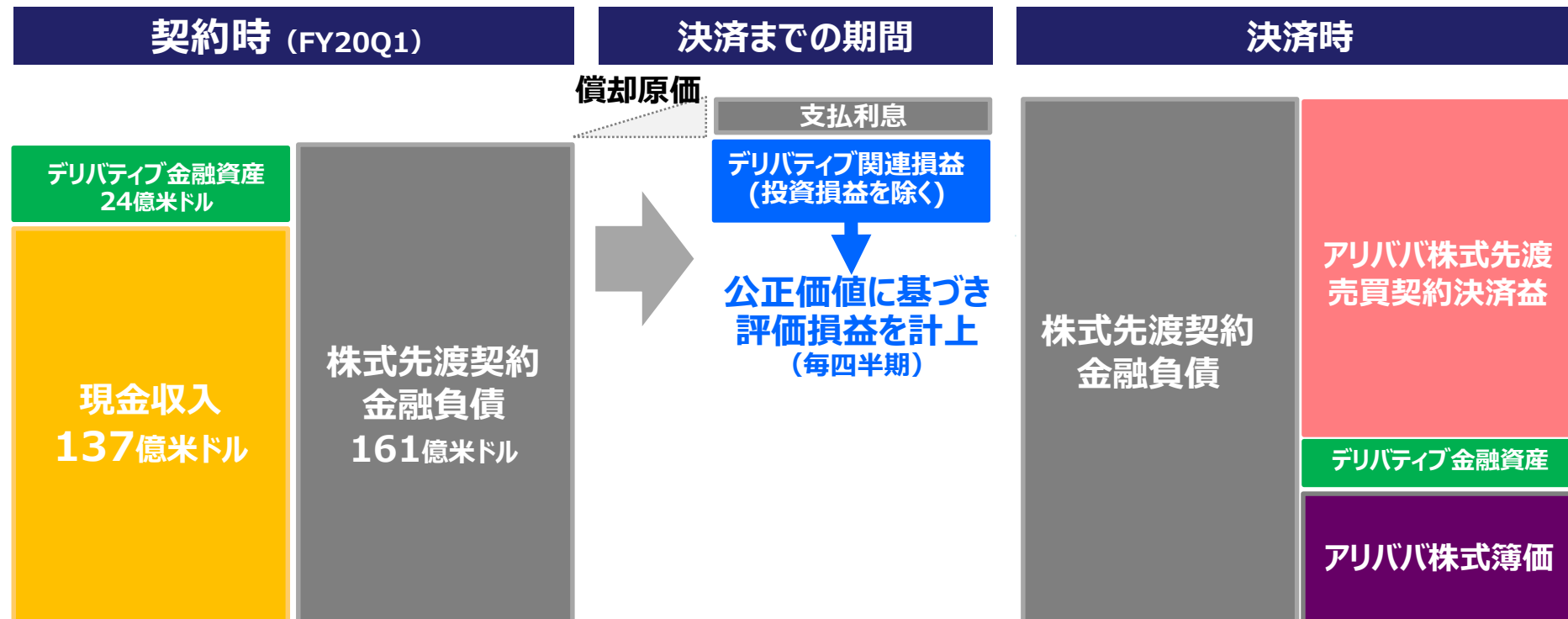
	株式数 (百万株)	比率※1	売却 総額 (百万米ドル)	売却 日	FY20Q1 P/L (億円)					FY20Q1末 B/S影響	
					6/26売却時			Q1末評価 (③～⑥:6/26-30の変動)			
					売却益	残存株式の 再測定益	デリバティブ 関連損失	評価損失	デリバティブ 関連損益		
売却前	305	24.7%									
①公募売却	-154	-12.5%	15,877	6/26	2,803						
②私募売却	-19	-1.6%	1,667								
小計	131	10.6%									
③Tモバイル取締役マル セロ・クラウレへの売却	-5	-0.4%	515	7/16						(資産) ・①②→株式売却の手取 金(1.8兆円) ・③～⑥→「投資有価証 券」に計上(1.5兆円) ・⑦「デリバティブ金融資 産」に計上(3,260億円) 4/1計上1,963億円(p7参照) + 4/1-6/30の変動1,296億円 (負債) ・⑤「デリバティブ金融負債」 に計上(1,475億円) 6/26売却時のデリバティブ関連損 失-1,545億円 + 6/26-30の変 動79億円+為替影響	
④ライセンス・オフリング	-20	-1.6%	2,034	8/3							
小計	106	8.6%				2,960		-148			
⑤ドイツテレコムへの株式 購入オプションの付与	-101	-8.2%							-1,545		79
⑥ ⑤を除く所有株式	5	0.4%									
⑦条件付対価	+49	-								1,296	
⑦を取得した場合の合計	54	-								4/1-6/30の変動	
					合計4,219億円						

※1 2020年4月1日時点のTモバイルの発行済株式総数（自己株式除く）に対する比率

※FY20Q1末以降の2020年7月30日、SBG100%子会社が保有するTモバイル株式を担保に43.8億米ドルの借入れ（マージン・ローン）を実行した。

- 2020年4月～6月、SBG100%子会社*が、アリババ株式を利用した複数の先渡売買契約を締結し、**総額137億米ドルを調達**
- B/S(契約時)：株式先渡契約金融負債161億米ドル、デリバティブ金融資産24億米ドルの計上
- P/L：評価損益を「デリバティブ関連損益(投資損益を除く)」に計上

(参考)アリババ株式先渡売買契約(概念図。2020年6月末時点のアリババ株式の株価を基に株式で決済した場合)

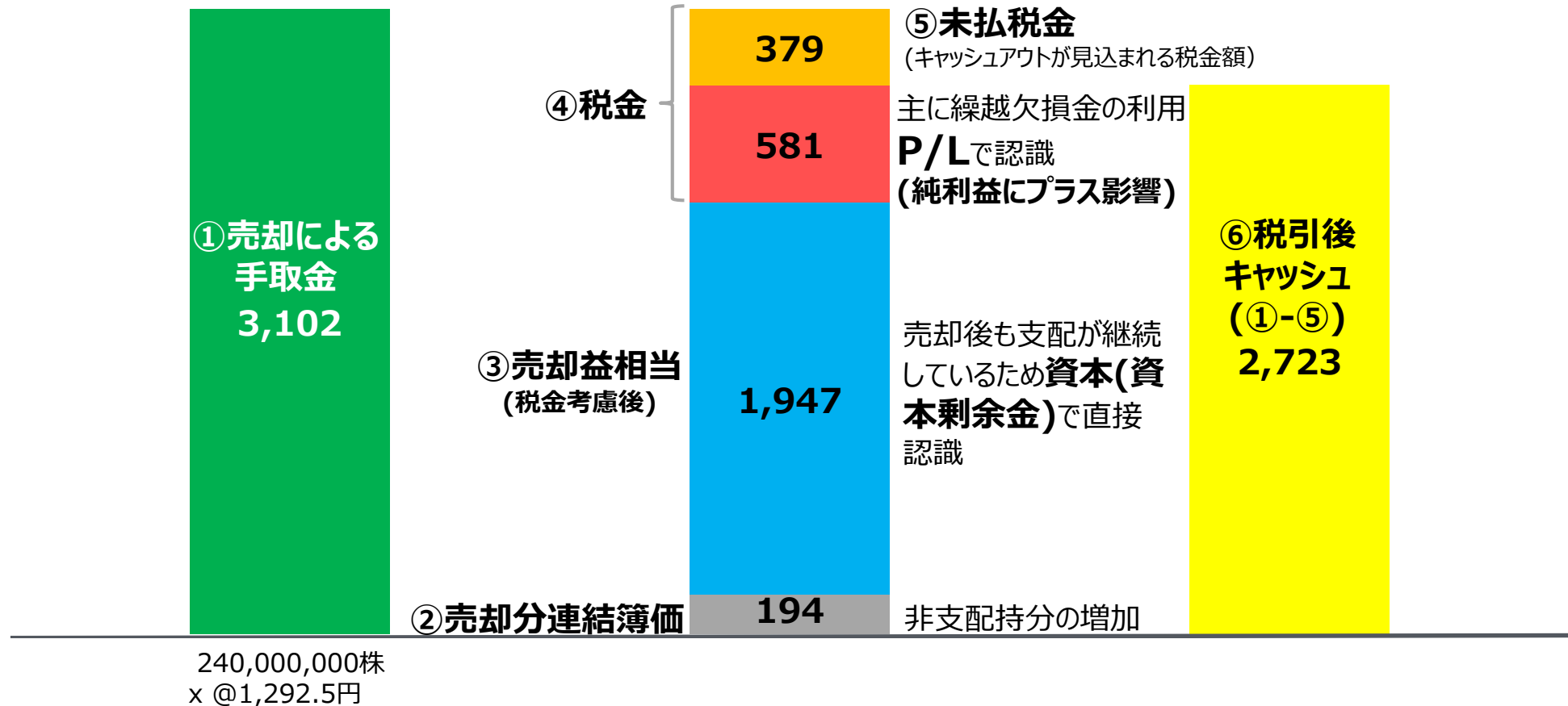


*West Raptor Holdings 2, LLC、Skybridge LLC、およびSkylark 2020 Holdings Limited

SBKK株式一部売却の会計処理と税引後キャッシュ

- 2020年5月、SBGJを通じ保有する**SBKK株式2.4億株(所有割合5.0%)**を**3,102億円**で売却
- 売却後の所有割合は**62.1%**

(億円)



P/L項目	FY19Q1	FY20Q1	増減
継続事業			
売上高	14,803	14,501	-302
売上総利益	6,676	7,078	+403
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	+12,263	+6,505	-5,758
SVF等SBIAの運営するファンドからの投資損益	+4,144	+2,966	-1,178
その他の投資損益	+64	+359	+295
投資損益合計	16,470	9,830	-6,640
販売費及び一般管理費	-4,574	-5,139	-565
財務費用	-718	-781	-63
持分法による投資損益	+916	+64	-852
デリバティブ関連損益（投資損益を除く）	+26	-1,763	-1,789
SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家持分の増減額	-1,845	-1,476	+369
その他の損益	-1	+518	+519
税引前利益	16,950	8,330	-8,620
法人所得税	-5,068	-2,531	+2,537
継続事業からの純利益	11,882	5,800	-6,082
非継続事業			
非継続事業からの純利益	-107	7,364	+7,471
純利益	11,775	13,164	+1,389
親会社の所有者に帰属する純利益	11,217	12,557	+1,340

(億円)

持株会社投資事業からの投資損益 +6,505億円
 Tモバイル株式売却関連利益 4,219億円(詳細はp6参照)

SVF等SBIAの運営するファンドからの投資損益 +2,966億円
 ・投資の売却による実現益 1,114億円
 ・FY20Q1末に保有の投資に係る未実現評価益(純額) 2,581億円
 (詳細はp16参照)

財務費用 -781億円(YoY 63億円増加)
持分法による投資損益 +64億円(YoY 852億円減少)
 ・Tモバイルの持分法投資利益 247億円(4月1日~6月25日の期間分)
 ・アリババの持分法投資損失 185億円(YoY 1,076億円悪化)

デリバティブ関連損益(投資損益を除く) -1,763億円(YoY 1,789億円悪化)
 2019年11月と2020年4~6月に締結のアリババ株式先渡売買契約に関するデリバティブ関連損失 1,795億円

法人所得税
 SBKK株式の一部売却により、SBGJにおいて繰延税金資産を認識していなかった繰越欠損金を使用できる課税所得が生じる可能性が高まったと判断したことなどにより利益方向に581億円計上(詳細はp10参照)

非継続事業からの純利益 +7,364億円
 スプリントの支配喪失利益の計上

※+ : 利益にプラス、- : 利益にマイナス

連結B/S総括 IFRSベース -1

B/S項目	主な科目	2020/3月末	2020/6月末	増減
流動資産		156,369	93,710	-62,659
	現金及び現金同等物	33,690	61,813	+28,123
	営業債権及びその他の債券	20,723	22,575	+1,852
	売却目的保有に分類された資産	92,360	-	-92,360
非流動資産		216,203	241,923	+25,720
	有形固定資産	12,645	13,244	+599
	使用権資産	12,937	11,995	-942
	のれん	39,982	40,133	+151
	無形資産	19,860	19,513	-347
	契約獲得コスト	2,120	2,159	+39
	持分法で会計処理されている投資	32,404	32,460	+56
	FVTPLで会計処理されているSVF等SBIAの運営するファンドからの投資	68,922	70,390	+1,468
	うち、SVF	66,817	68,177	+1,360
	投資有価証券	12,115	31,757	+19,642
	デリバティブ金融資産	593	5,544	+4,951
	その他の金融資産	11,007	11,145	+138
	繰延税金資産	2,214	1,971	-243
その他の非流動資産	1,405	1,612	+207	
資産合計		372,573	335,633	-36,940

(億円)

① 主に4.5兆円プログラムに基づく資産売却および資金化による増加

② スプリントとT-Mobile US, Inc.の合併完了によりスプリントが当社の子会社から除外された影響

SBKKの使用権資産の規則償却による減少

アリババ株式の簿価 2兆8,394億円(2020年6月末)

FVTPLで会計処理されているSVF等SBIAの運営するファンドからの投資 7兆390億円(1,468億円増加)
 ・投資の公正価値の増加(純額) +24億米ドル
 ・既存投資先とその合併会社への追加投資、投資先4銘柄の一部と1銘柄の全株式の売却

③ **投資有価証券 3兆1,757億円(1兆9,642億円増加)**
 ・一部売却後に引き続き保有するTモバイル株式 +1兆4,704億円
 ・4.5兆円プログラムの調達資金とその他の余剰資金を使った上場株式投資 +3,652億円

以下に関するデリバティブ金融資産の増加
 ・スプリント/T-Mobile US, Inc.合併取引の対価として受領した一定の条件を満たした際にTモバイル株式を無償で取得できる権利 +3,260億円
 ・アリババ株式を利用した複数の先渡し買戻契約 +1,140億円

連結B/S総括 IFRSベース -2

B/S項目	主な科目	2020/3月末	2020/6月末	増減
流動負債		141,911	76,251	-65,660
	有利子負債	38,452	35,253	-3,199
	リース負債	3,784	3,572	-212
	銀行業の預金	8,731	9,822	+1,091
	営業債務及びその他の債務	15,853	16,044	+191
	デリバティブ金融負債	93	1,576	+1,483
	その他の金融負債	2,480	2,031	-449
	未払法人所得税	1,643	2,173	+530
非流動負債	その他の流動負債	5,965	4,913	-1,052
	売却目的保有に分類された資産に直接関連する負債	64,550	-	-64,550
		156,932	183,615	+26,683
	有利子負債	92,867	112,811	+19,944
	リース負債	7,619	7,055	-564
非流動負債	SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家持分	45,597	51,754	+6,157
	デリバティブ金融負債	1,281	1,247	-34
	繰延税金負債	7,112	7,980	+868
	負債合計	298,844	259,866	-38,978

(億円)

ドイツテレコムが受領した当社保有Tモバイル株式の購入オプションに係るデリバティブ金融負債の計上による増加 +1,475億円

FY19に生じたヤフー(株)からZホールディングス(株)への配当に係る源泉所得税の納付による減少 -1,021億円

1 スプリントとT-Mobile US, Inc.の合併完了によりスプリントが当社の子会社から除外された影響

2 **有利子負債(非流動) 11兆2,811億円 (1兆9,944億円増加)**
2020年4~6月に締結のアリババ株式先渡売買契約に伴う株式先渡契約金融負債の計上による増加 +1兆7,381億円

※有利子負債とリース負債の会社別内訳は決算短信p30参照

B/S項目	主な科目	2020/3月末	2020/6月末	増減	(億円)
		73,729	75,768	+2,039	
資本	資本金	2,388	2,388	-	
	資本剰余金	14,903	16,661	+1,758	SBKK株式の一部売却に伴う支配継続子会社に対する持分変動 +1,947億円
	その他の資本性金融商品※	4,969	4,969	-	
	利益剰余金	39,458	51,560	+12,102	① 親会社の所有者に帰属する純利益 +1兆2,557億円
	自己株式	-1,016	-6,865	-5,849	② FY20Q1の取得額 5,857億円 (内訳) ・2020年3月13日の取締役会決議分 4,840億円 ・2020年5月15日の取締役会決議分 1,017億円
	その他の包括利益累計額	-3,623	-3,388	+235	
	売却目的保有に分類された資産に直接関連するその他の包括利益累計額	2,057	-	-2,057	
	親会社の所有者に帰属する持分合計	59,136	65,324	+6,188	主にスプリントとT-Mobile US, Inc.の合併完了によりスプリントが当社の子会社から除外された影響
	非支配持分	14,593	10,443	-4,150	
	親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)		15.9%	19.5%	+3.6%

※ SBGが2017年7月に発行した米ドル建永久劣後特約付社債。IFRS上資本性金融商品に分類

C/F項目	FY20Q1	(億円)	
営業活動によるCF	1,540	5,042	営業キャッシュ・フロー小計
		-665	利息の支払額
		-2,928	法人所得税の支払額
投資活動によるCF	12,411	-11,002	投資の取得による支出
		24,525	投資の売却または償還による収入
		-1,201	SVF等SBIAの運営するファンドによる投資の取得による支出
		1,976	SVF等SBIAの運営するファンドによる投資の売却による収入
		-1,497	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
財務活動によるCF	14,154	2,682	短期有利子負債の収支
		21,436	有利子負債の収入
		-10,179	有利子負債の支出
		-1,106	リース負債の返済による支出
		7,647	SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家からの払込による収入
		-2,174	SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家に対する分配額・返還額
		3,102	非支配持分への子会社持分の一部売却による収入
-5,857	自己株式取得による支出		
現金及び現金同等物の期首残高	33,690		
現金及び現金同等物の期末残高	61,813		

投資の取得による支出 -1兆1,002億円

4.5兆円プログラムの調達資金やその他の余剰資金で流動性の高い上場株式を取得 -1兆60億円

投資の売却または償還による収入 +2兆4,525億円

・上記上場株式の一部売却 +5,649億円
 ・Tモバイル株式の一部売却 +1兆8,304億円

有利子負債の収入 +2兆1,436億円

・株式先渡売買契約に基づく資金調達による収入 +1兆4,817億円
 アリババ株式を利用した複数の先渡売買契約の締結による調達(137億米ドル)
 ・借入れによる収入 +4,619億円
 SBKKによる割賦債権の売却、セール&リースバックによる借入れ
 ・社債発行による収入 +2,000億円
 Zホールディングス(株)による国内普通社債の発行

有利子負債の返済 -1兆179億円

借入金の返済による支出 -9,179億円
 SVFによるファンド・レベル・ファシリティーによる借入金30.8億米ドル、ポートフォリオ・ファイナンス・ファシリティーによる借入金7.9億米ドルの返済

SBKK株式の一部売却 +3,102億円

・2020年3月13日の取締役会決議分 4,840億円
 ・2020年5月15日の取締役会決議分 1,017億円

セグメント利益 - SVF等SBIAの運営するファンド事業

(億円)

P/L項目	FY19Q1	FY20Q1	摘要
投資損益	4,144	2,966	
投資の売却による実現損益	—	1,114	上場投資先4銘柄の一部株式と非上場投資先3銘柄の全株式の売却(株式の交換を含む)
投資の未実現評価損益	4,085	1,781	
当期計上額	4,085	2,581	FY20Q1末の未実現評価益(純額) 2,581億円(2,395百万米ドル) ・上場投資先(8銘柄) 1,387百万米ドル ・非上場投資先(78銘柄) 1,008百万米ドル (詳細は決算短信p20参照)
過年度計上額のうち実現損益への振替額	—	-799	FY20Q1に売却した投資に係る未実現評価損益の過年度計上額を「投資の売却による実現損益」に振り替えた金額
投資先からの受取配当金	59	29	
投資に係るデリバティブ関連損益	—	8	
為替換算影響額	—	33	
販売費及び一般管理費	-168	-143	SBIAとSVFの管理費用
財務費用	-19	-46	借入の支払利息
外部投資家持分の増減額	-1,845	-1,476	外部投資家持分のうち、SVF等SBIAの運営するファンドの結果により変動した額
その他の損益	8	-4	
セグメント利益(税引前利益)	2,121	1,296	

Appendix

のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S 項目	主な内訳	2020/ 3月末	2020/ 6月末	増減			摘要	
				償却費	為替変動	その他		
のれん		39,982	40,133					
	アーム	25,541	25,621	-	80	-		
	SBKK	9,075	9,075	-	-	-		
	ZOZO	2,129	2,129	-	-	-		
主な無形資産	テクノロジー	3,956	3,872					
	主な内訳	アーム	3,878	3,798	-93	12	-	定額法 償却年数：8-20年
	顧客基盤	4,747	4,663					
	主な内訳	ZOZO	3,167	3,134	-33	-	-	定額法 償却年数：18-25年
	主な内訳	アーム	1,033	1,015	-28	10	-	定額法 償却年数：13年
	商標権	2,211	2,206					
	主な内訳	ZOZO	1,787	1,787	-	-	-	
	マネジメント契約	462	387					
	フォートレス	462	387	-71	-4	-	定額法 償却年数：3-10年	

※アームはFY20Q1に機能通貨を英ポンドから米ドルへ変更した。

※のれん：SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後の当該子会社によるM&Aの結果認識したのれんは含まない。

① PayPayの業績取り込み

		FY18	FY19	FY20
PayPay	出資比率	SBKK : 50% ヤフー(現Zホールディングス) : 50%	2019/5/15	SBG : 50% SBKK : 25% Zホールディングス : 25%
	報告主体	SBG	子会社(その他事業)	子会社(その他事業)
		SBKK	子会社	持分法適用会社

② SBGにおけるセグメント上の取り扱い

- SBGでPayPay(株)は2018年6月の設立から一貫して子会社として連結され業績は「その他」に含まれる。
- このため「ソフトバンク事業」で認識した持分法投資損益(A)は「調整額」で消去(B)されている。

